

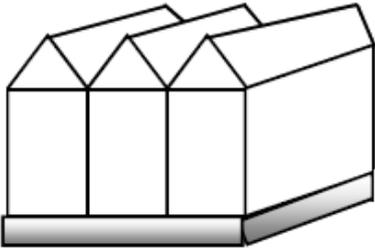
低コスト耐候性ハウスについて

○低コスト耐候性ハウスとは

一般的に普及している鉄骨補強パイプハウス等の基礎部分や接合部分を、強風や積雪に耐えられるように補強・改良することで十分な強度を確保したハウスであり、設置コストが同規模・同強度の鉄骨ハウスの7割以下のものである。

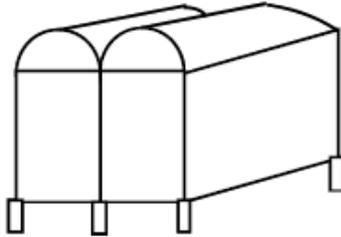
○施設の設置コスト

ガラス温室・鉄骨ハウス



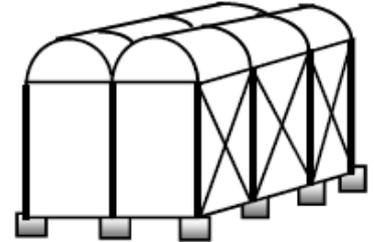
- ・丈夫であるが高価。
- ・全国的に普及率が低い。

鉄骨補強パイプハウス



- ・台風等の災害に弱い。
(40m/s以下)
- ・周年栽培は不可能

低コスト耐候性ハウス



- ・災害に強い。
(耐風速50m/s又は耐雪荷重50kg/m²以上)
- ・周年栽培が可能

基礎部分や接合部分を強化することで強風や雪への強度を改良

低コスト耐候性ハウス



風対策



雪対策



ソイルセメントを用いた基礎部の補強



接合部分の強化



ブレースの増設